

## 教育普及に関わる活動報告 Report on Educational Programs

### 1) 常設展関連プログラム

当館の所蔵作品および常設展示に関連して実施されるプログラム。

#### ■Fun with Collection ファン・ウィズ・コレクション

今回の「見る楽しみ・知る喜び——宗教・芸術家・修復編」(詳細は「展覧会」参照)では、当館の作品をより深く理解することを促すために、キリスト教の聖書、芸術家、作品の保存修復の各分野における知識や情報を提供するプログラムを実施した。

#### 〈宗教の視点から〉

##### 「聖人・聖書のトークシリーズ」

常設展示室の聖人や聖書の物語を描いた絵画作品のギャラリートーク。

日時・場所:①8月5日(火)、8日(金) ②8月12日(火)、15日(金)  
各日11:00-12:00、14:00-15:00 展示室

対象・参加者:一般/30名

講師:①巖谷陸月(東京藝術大学大学院生)  
②袴田紘代(東京藝術大学大学院生)

参加費:常設展観覧料

#### 〈芸術家の視点から〉

##### 「イタリア・ルネサンスの画家と顧客と社会」

日時・場所:8月2日(土) 14:00-15:30 講堂

対象・参加者:一般/67名

講師:越川倫明(東京藝術大学准教授)

参加費:無料

##### 「マティスとピカソ」

日時・場所:8月30日(土) 14:00-15:30 講堂

対象・参加者:一般/71名

講師:関直子(東京都現代美術館主任学芸員)

参加費:無料

#### 〈保存修復の視点から〉

##### 「タピスリーの修復」

講義とデモンストレーションでタピスリーの修復を紹介するプログラム。

日時・場所:7月19日(土) 13:30-15:30 講堂・修復室

対象・参加者:中学生以上(一般)/20名

講師:石井美恵(修復家)

参加費:無料

##### 「水彩画を素敵に見せるコツ——もっとよく紙を知る」

紙の性質と水彩画をより良く見せる方法を紹介するプログラム。

日時・場所:8月14日(木) 11:00-16:00 講堂

対象・参加者:高校生/12名

講師:坂本雅美(修復家・東北芸術工科大学講師)

参加費:無料

##### 「紙の修復」

講義とデモンストレーションで紙の修復を紹介するプログラム。

日時・場所:8月16日(土) 13:30-15:30 講堂

対象・参加者:中学生以上(一般)/17名

講師:坂本雅美(修復家・東北芸術工科大学講師)

参加費:無料

#### ■FUN DAY 2008 ファン・デー

ふだん当館にあまり足を運ばない人に来館してもらうために、さまざまなプログラムと共に常設展示室を無料開放する日。

日時・場所:9月20日(土)、21日(日) 9:30-17:30 本館全体・前庭

プログラム内容:①建築ツアー

②ギャラリートーク「常設展、この1点」

③フォトサービス

④パズル

⑤前庭コンサート

⑥ボランティア紹介コーナー

対象・参加者:一般/9月20日=1,128名、21日=1,407名

#### ■クリスマス・プログラム

##### 「クリスマス・キャロル」

クリスマスに教会で歌われる讃美歌などを特集したアカペラのコンサート。

日時・場所:12月20日(土)、21日(日) 12:40-13:20、15:40-16:20  
本館1階ロビー(常設展入口付近)

企画:西山奈々子

演奏:末千紘、谷原めぐみ(ソプラノ)、山崎春奈、坂上賀奈子(アルト)、小俣貴弘、田中研(テノール)、加末徹(バス)

対象・参加者:一般/400名

参加費:無料

##### 「絵でたのしむクリスマス」

クイズや創作を通して天使が描かれた絵画作品を楽しむプログラム。

日時・場所:12月20日(土)、21日(日) 10:00-11:30、14:00-15:30  
講堂・展示室

対象・参加者:6-10歳の子どもと同伴の大人/62名

参加費:無料

### 2) 特別展関連プログラム

年3回開催される特別展に関連して実施される、講演会、シンポジウム、スライドトーク、ギャラリートーク、コンサートなど。



#### ■講演会

時間・場所：14:00 - 15:30 講堂

対象・参加費：一般・無料

[ウルビーノのヴィーナス展]

4月12日(土) 参加者：125名

「イタリア文学におけるヴィーナスとその周辺人物たち」

浦一章(東京大学准教授)

4月19日(土) 参加者：149名

「《オランピア》から《ウルビーノのヴィーナス》へ——近代絵画と伝統」

三浦篤(東京大学教授)

5月10日(土) 参加者：103名

「ルネサンス美術に表わされたヴィーナス——《ウルビーノのヴィーナス》を中心として——」

渡辺晋輔(当館主任研究員)

[コロー展]

6月14日(土) 参加者：124名

「今なぜコローか」

ヴァンサン・ポマレド(ルーヴル美術館絵画部長・統括学芸員)

高橋明也(三菱一号館美術館長・当館客員研究員)

7月6日(日) 参加者：102名

「コローと日本人：受容とコレクションの歴史」

井出洋一郎(東京純心女子大学教授)

7月27日(日) 参加者：135名

「コロー 19世紀美術の体現者」

高橋明也(三菱一号館美術館長・当館客員研究員)

8月3日(日) 参加者：134名

「風景画家コローが描く人物画」

隠岐由紀子(帝京平成大学専任講師)

[ハンマースホイ展]

9月30日(火) 参加者：86名

「カール・ドライヤーの映画におけるハンマースホイの影響」

アネ=ピアギデ・フォンスマーク(コペンハーゲン、オードロプゴー美術館長)

10月4日(土) 参加者：120名

「ハンマースホイと象徴主義」

フェリックス・クレマー(フランクフルト、シュテーター美術館学芸員)

11月22日(土) 参加者：141名

「19世紀末デンマーク、黒衣の女性が語るもの」

田辺 欧(大阪大学世界言語研究センター准教授)

[ルーヴル展]

2009年2月28日(土) 参加者：96名

「古典主義時代の変革——新しい『黄金の世紀』のために」

ブレーズ・デュコス(ルーヴル美術館絵画部キュレーター)

3月7日(土) 参加者：90名

「17世紀ヨーロッパに流れ込んだアジアのモノ」

羽田 正(東京大学教授)

#### ■スライドトーク

時間・場所：18:00 - 18:40 展示室あるいは講堂

対象・参加費：一般・無料ただし展覧会観覧券が必要

[ウルビーノのヴィーナス展]

スライドトーク：渡辺晋輔(当館主任研究員)

4月11日(金)/25日(金)、5月9日(金)

参加者：計353名

[コロー展]

スライドトーク：鈴木伸子(東京藝術大学大学院)

6月20日(金)、7月11日(金)/25日(金)、8月8日(金)/22日(金)

参加者：計565名

[ハンマースホイ展]

スライドトーク：佐藤直樹(当館主任研究員)

10月10日(金)/24日(金)

スライドトーク：萬屋健司(大阪大学大学院)

11月7日(金)/21日(金)

参加者：計382名

[ルーヴル展]

スライドトーク：高城靖之(慶應義塾大学大学院)

3月6日(金)/27日(金)

参加者：計242名



### ■コンサート

#### 「カラーの音楽趣味」

カラーは音楽を愛し、しばしばその作品にも楽器を登場させているが、マンドリンとハープによる楽曲を中心に、カラーと同時代の音楽を楽しむコンサート。

日時：7月10日(木) 18:00-20:00(17:30開場)

場所：企画展示ロビー (B2F)

企画・トーク：瀧井敬子(東京藝術大学演奏芸術センター助手)

照明：海藤春樹

演奏：青山 忠、小野朋子(マンドリン)、岩城晶子(ハープ)、北川森央(フルート)、原 裕子(ヴィオラ)

制作アシスタント：西山奈々子

対象・参加者：一般/100名

参加費：1,500円

### ■障がい者のためのプログラム

#### 「カラー展特別鑑賞会」

カラー展の作品について、30分程度の概要説明を講堂で行なった後、参加者に自由に鑑賞してもらうプログラム。

日時：6月28日(土) 18:00-20:00

参加者：147名

共同実施：三菱商事

### 3)ファミリープログラム

ファミリープログラムは、常設展が無料観覧となる各月の第二・第四土曜日に行なわれる。常設展示室で利用する家族向けの鑑賞用教材「びじゅつる」の無料貸与と、コレクションの鑑賞と創作などの体験がセットになった「どようびじゅつ」があり、いずれも教育普及室とボランティアスタッフによって運営、実施されている。

#### ■びじゅつる

工事で新館閉室のため中止。

#### ■どようびじゅつ

常設展示室の作品鑑賞とそれに関連する創作や体験がセットになった申込制プログラム。今年度は、3種類のプログラムを実施した。

#### 「アートでカルタ」

グループに分かれて所蔵作品を使って作成したカルタで遊び、その後カルタにした実作品を展示室で鑑賞した。次に参加者は展示室で選んだ絵の読み札をつくり発表した(内容は6回とも同じ)。

対象：6-10歳の子どもと同伴の大人

日時：4月12日(土)\*午前のみ/26日(土)、5月10日(土)\*午前のみ/24日(土) 10:00-11:30、14:00-15:30

参加者数：計105名

#### 「イチ、ニ、サン、シ、Go! ロダン」

ゲームを通して体と心をほぐし、ペアやグループになって体でいろいろなモノを表現した。彫刻家と彫刻のゲームをした後、展示室に行きロダンの彫刻を鑑賞した(内容は12回とも同じ)。

対象：6-10歳の子どもと同伴の大人

日時：7月12日(土)/26日(土)、8月9日(土)/23日(土)、9月13日(土)/27日(土) 10:00-11:30、14:00-15:30

参加者数：計204名

#### 「ワン・だふる・びじゅつかん」

絵に描かれた犬に着目したプログラム。所蔵絵画作品に描かれた犬を主人公とする物語を聞いた後、展示室で犬が描かれた絵画作品を鑑賞し、最後は紙袋を利用して犬を作った(内容は4回とも同じ)。

対象：6-10歳の子どもと同伴の大人

日時：2009年3月14日(土)/28日(土) 10:00-11:30、14:00-15:30

参加者数：計53名

### 4)学校関連プログラム

#### ■スクール・ギャラリートーク

当館の常設展示作品について、ボランティアスタッフが中心となって実施している予約制のプログラム。

2008年度：2,122名(75件)

未就学児童=28名(1件)、小学生=1,046名(25件)、中学生=788名(37件)、高校生以上=260名(12件)

#### ■オリエンテーション

大人数の団体を対象に、講堂で行なう常設展あるいは特別展についての予約制の解説で教育普及室が実施している。

2008年度：979名(14件)

小学生=587名(7件)、中学生=172名(1件)、高校生以上=220名(6件)

#### ■職場訪問

修学旅行あるいは総合学習の一環としてグループで来館する生徒を対象に、教育普及室が対応している。

2008年度：46名(11件)

中学生=44名(9件)、高校生以上=2名(2件)

#### ■先生のための鑑賞プログラム

特別展ごとに小・中学校、高校の教員を対象に、展示会の趣旨やおもな作品について、展示会担当者が講堂で行なう解説。

#### 「ウルビーノのヴィーナス展」

日時：4月4日(金) 18:00-18:40

講師：渡辺晋輔(当館主任研究員)

参加者：124名(他、観覧のみ53名)

[カラー展]

日時:6月27日(金) 18:00-18:40

講師:陳岡めぐみ(当館研究員)

参加者:47名(他、観覧のみ29名)

[ハンマースホイ展]

日時:10月17日(金) 16:00-20:00(レクチャー 18:00-18:40)

講師:佐藤直樹(当館主任研究員)

参加者:35名(他、観覧のみ20名)

■夏期教員研修

東京都中学校美術教育研究会/武蔵野市小中学校美術研究会/国立西洋美術館合同研修会

日時・場所:7月31日(木) 9:30-15:30 国立西洋美術館

参加者:84名

東京都図画工作研究会/東京国立近代美術/東京都現代美術館/国立西洋美術館合同教員研修会

日時・場所:8月25日(月) 9:30-17:00 東京国立近代美術館工芸館

参加者:78名

その他に区、市単位で実施した教員研修

参加者:118名(7件)

5) ボランティア

当館では、2004年にボランティア制度を立ち上げ、その年の後半から活動を開始した。ボランティアスタッフは、ファミリープログラムとスクール・ギャラリートークを中心に活動を行なっている。また、活動に必要な知識や技術を身につけるため、年間を通じて随時研修にも参加している。9月には第2回目のボランティア募集を行ない、従来の15名('08年)に加え、新たに19名が加わった。新規ボランティアスタッフは、来年度からの活動に向けて、11月以降さまざまな事前研修に参加した。

■2006年度の活動内容

①ファミリープログラム(ファミリープログラム欄参照)

どうぶじゅつ:体験型プログラム「どうぶじゅつ」におけるトークおよび創作などの補助と有志による企画。

②スクール・ギャラリートーク(学校関連プログラム欄参照)

学校の児童生徒向け対話型トークの実施。

③その他

・9月20日(土)、21日(日)に行なわれた「FUN DAY」にて、ボランティア紹介コーナーを設け、ディスプレイの制作(有志)、当日の紹介コーナーの運営を行なった。また、一般に向けた美術品のギャラリートーク(所蔵作品の10分間トーク)を行なった。

・12月20日(土)、21日(日)に行なわれた家族向けプログラム「絵でたのしむクリスマス」のプログラムを企画・実施した。

■2008年度の研修

①4月19日(土) 講演会/スクール・ギャラリートークの新コース発表

②6月12日(木) どうぶじゅつ「イチ、ニ、サン、シ、Go!ロダン」トリアル

③9月4日(木) 「FUN DAY」について

④10月16日(木) 08年度前期の活動の振り返り

⑤11月7日(金) 新規ボランティア事務手続き/ボランティア研修概要説明

⑥11月14日(金) コレクション概説(新藤 淳、陳岡めぐみ)

⑦11月28日(金) 国立西洋美術館概要(青柳正規)

研修資料センターについて(川口雅子)

⑧12月5日(金) 美術館概要・教育普及活動について(寺島洋子)  
企画展関連の教育活動について(横山佐紀)

⑨12月19日(金) ボランティア・ゼミ(美術史関連)/アートカードの紹介と実施

⑩11月9日(金) コレクション概説(渡辺晋輔、村上博哉)

⑪1月23日(金) コミュニケーションに関する講義(石澤典夫、NHKアナウンサー)

展示室でのお客様の対応について(齊藤 亮、協栄ビルメンテナンス)

⑫1月25日(日) 講演「ル・コルビュジェと本館」(山名義之)

講演「ル・コルビュジェと日本近代建築」(松隈 洋)

⑬2月5日(木) 子ども向けトークについて(寺島洋子)

ボランティアAの活動内容について(藁谷祐子)

⑭2月12日(木) どうぶじゅつ「ワン・だふる・びじゅつかん」トリアル

⑮2月18日(水) 新規ボランティアによるスクール・ギャラリートーク見学

⑯2月26日(木) 新規ボランティアによる模擬スクール・ギャラリートーク

⑰3月8日(日) 新旧スタッフ会合、活動のオリエンテーション

⑱3月14日(土) どうぶじゅつ見学およびプログラム補助

⑲3月28日(土) どうぶじゅつ見学およびプログラム補助

\* スクール・ギャラリートークの評価 7月25日(金)

6) インターンシップ

当館では、西洋美術に関心をもつ人材の育成と、当館の活動をより広く理解してもらうことを目的として、大学院生以上を対象としたインターンシップを実施している。当館職員の指導のもと、研修生は所蔵作品の調査、展覧会や教育プログラムの企画補助など、それぞれが希望する専門分野に分かれてさまざまな業務に実際に携わる。

[教育普及室]

インターン:三石恵莉、福田 京、江崎瑠璃子

期間:5月1日-2009年3月31日

指導:寺島洋子

内容:①建築をテーマとしたプログラム企画

②本館建設に関連する資料整理

[絵画・彫刻・版画素描室]

インターン:田代有甚

期間:4月21日-8月31日

指導:高梨光正

内容:当館所蔵作品(絵画・彫刻・素描)の美術史的研究、所蔵品カタログ編纂のための資料収集補助

[絵画・彫刻・版画素描室]

インターン: 矢野ゆかり

期間: 4月17日 - 8月31日

指導: 大屋美那

内容: 展覧会準備、カタログ編集業務などの補佐のうち、イギリス近代美術に関する内容

## 7) 他組織との連携

### ■ 東京都立飛鳥高校課外授業への協力

日時: 6月13日(金)、10月24日(金)とFun with Collectionのプログラム 合計10時間以上

内容: Fun with Collection参加

参加者: 10名

### ■ 上野高校「奉仕」課外授業への協力

日時: 7月9日(水)、12月12日(金) / 15日(月) / 19日(金) / 20日(土) / 21日(日) 合計24時間

内容: 「絵でたのしむクリスマス」の補助作業

参加者: 5名

### ■ 東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究専攻の教育・研究における連携・協力

期間: 4月1日 - 2009年3月31日

内容: 文化資源学研究専攻の一層の充実と、当該研究科の学生の資質向上を図り、相互の教育・研究の交流を促進した。

## 8) 出版物

### ■ 展覧会カタログ (\* 展覧会の欄参照)

#### ■ 展覧会作品リスト

展覧会の概要と出品作品リストを含む無料配布の作品リスト

[カラー展] B4(二つ折り)

[ハンマースホイ展] B4(二つ折り)

[ルーヴル展] B4(二つ折り)

#### ■ ジュニア・パスポート

展覧会の入場券を兼ねた小・中学生を対象とした展覧会ガイド

[カラー展] A4(三つ折り)

[ハンマースホイ展] B4(二つ折り)

[ルーヴル展] 円形 D 13 cm(三つ折り)

#### ■ ゼフェロス

当館の展覧会や教育プログラムなどの活動を広報する季刊(年4回)のニュースレター

2007年度: No.35 - No.38 A3(三つ折り)

(寺島洋子・横山佐紀・藁谷祐子)

#### スタッフ・リスト

[教育普及室]

寺島洋子

横山佐紀

藁谷祐子

前園茂宏

佐藤厚子(客員研究員)

[ボランティアスタッフ]

一期: 安藤まりえ、石川佐知子、磯田暉子、井上直子、栗盛苑子、里広江、柴田若菜、白田詠子、鈴木由紀、長井靖子、檜谷錦子、平賀恵美、別所恵代、三好美智子、横畠ミサコ

二期: 新井智子、伊藤敬子、小川 滋、小竿真紀、澤野曠一、谷口武教、寺嶋直子、中野恵子、中村宏美、橋本典子、畑中たまき、浜田明美、福良恵子、文屋信男、前田直哉、道岡千穂、森保裕恵、山本三津江、吉田文子

## 1) Programs Related to the Permanent Collection

### ■ Fun with Collection

The Fun with Collection program this year was entitled *The Joy of Seeing and Knowing: Religion, Artists, and Conservation* (See Exhibition Report for details).

#### <Religion's Role in the Arts>

"Gallery Talks: On Saints and the Bible"

Focusing on biblical stories and the lives of the saints, the lecturer introduced the main religious themes found in various art works.

1) August 5 (Tue.); 8 (Fri.)

2) August 12 (Tue.); 15 (Fri.)

\*Talks are held at 11:00 - 12:00 and 14:00 - 15:00 each day

Lecturers: 1) Mutsuki Iwaya (Graduate Student, Tokyo University of the Arts)

2) Hiroyo Hakamata (Graduate Student, Tokyo University of the Arts)

Fee: Admission fee to the Collection Exhibition

Participants: 30

#### <The Artist's Role in Art>

"Italian Renaissance Painters, their Patrons and Society"

August 2 (Sat.) 14:00 - 15:30

Lecturer: Michiaki Koshikawa (Associate Professor, Tokyo University of the Arts)

Fee: free of charge

Participants: 67

#### "Matisse and Picasso"

August 30 (Sat.) 14:00 - 15:30

Lecturer: Naoko Seki (Chief curator of the Museum of Contemporary Art, Tokyo)

Fee: free of charge

Participants: 71

#### <Conservation's Role in the Arts>

"Tapestry Conservation"

Methods of restoring textile works, taught through lectures with demonstrations.

July 19 (Sat.) 13:30 - 15:30

Target: over 13 years-olds

Lecturer: Mie Ishii (Restorer)

Fee: free of charge

Participants: 20

"Tips for Showcasing Watercolors in Fascinating Ways: Learn more about paper"

The nature of paper was taught, to find out ways of making your drawing look more attractive.

August 14 (Thu.) 11:00 - 16:00

Target: High school students

Lecturer: Masami Sakamoto (Restorer, Lecturer at Tohoku University of Arts and Design)

Fee: free of charge

Participants: 12

#### "Paper Conservation"

Methods of restoring works on paper was taught through lectures with

demonstrations.

August 16 (Sat.) 13:30 - 15:30

Target: over 13 years-olds

Lecturer: Masami Sakamoto (Restorer, Lecturer at Tohoku University of Arts and Design)

Fee: free of charge

Participants: 17

#### ■ FUN DAY

A two-day program consisting of a variety of events and free access to the Permanent Collection Galleries held to encourage those who normally don't visit the museum to venture inside for the first time.

Dates: September 20 (Sat.) and 21 (Sun.) 9:30 - 17:30

Programs:

- a. Architectural tour
- b. Gallery Talks "One Work in the Permanent Collection Galleries"
- c. Photo service
- d. Puzzle
- e. Forecourt Concerts
- f. Volunteer Staff Corner

Participants: September 20: 1,128; September 21: 1,407

#### ■ Christmas Program

"Christmas Carols"

From carols sung in churches in the Christmas season to popular songs, this acapella concert featured a range of festive Christmas songs.

December 20 (Sat.) and 21 (Sun.) 12:40 - 13:20 15:40 - 16:20

Organizer: Nanako Nishiyama (Tokyo University of the Arts)

Musicians: Chihiro Sue, Megumi Tanihara (sop.), Haruna Yamazaki, Kanako Sakaue (alt.), Takahiro Omata, Ken Tanaka (ten.), Toru Kaku (b.)

Fee: free of charge

Participants: 400

"Enjoying Christmas through Paintings"

Using quizzes and creative projects, participants enjoyed learning about a painting of angels.

December 20 (Sat.) and 21 (Sun.) 10:00 - 11:30 14:00 - 15:30

Target: Children aged 6 - 10 and accompanying adults

Fee: free of charge

Participants: 62

## 2) Programs Related to Special Exhibitions

#### ■ Lectures

All 14:00 - 15:30, Auditorium, free of charge

A series of lectures related to the exhibition "Venus of Urbino"

"Venus in Italian Literature and Those around Her"

April 12 (Sat.)

Lecturer: Kazuaki Ura (Associate Professor, Tokyo University)

Participants: 125

"From *Olympia* to *Venus of Urbino*: Modern Painting and Tradition"

April 19 (Sat.)

Lecturer: Atsushi Miura (Professor, Tokyo University)

Participants: 149

"Venus as Portrayed in Renaissance Art: Focusing on *Venus of Urbino*"

May 10 (Sat.)

Lecturer: Shinsuke Watanabe (Curator, NMWA)

Participants: 103

A series of lectures related to the exhibition "Corot"

"Corot: A Musical Conception of Painting"

June 14 (Sat.)

Lecturer: Vincent Pomarède (Senior Curator, Director of the Department of Paintings, Musée du Louvre), Akiya Takahashi (Director, Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo; Guest Researcher, NMWA)

Participants: 124

"Corot and the Japanese: History of Japan's Reception of Corot and Collection Activities in Japan"

July 6 (Sun.)

Lecturer: Yoichiro Ide (Professor, Tokyo Junshin Women's College)

Participants: 102

"Corot: The Embodiment of 19th Century Art"

July 27 (Sun.)

Lecturer: Akiya Takahashi (Director, Mitsubishi Ichigokan Museum, Tokyo; Guest Researcher, NMWA)

Participants: 135

"The Figure Paintings by the Landscape Painter Corot"

August 3 (Sun.)

Lecturer: Yukiko Oki (Instructor, Teikyo Heisei University)

Participants: 134

A series of lectures related to the exhibition "Vilhelm Hammershøi"

"Hammershøi's Influence on the Films of Carl Theodor Dreyer"

September 30 (Tue.)

Lecturer: Anne-Birgitte Fonsmark (Director of the Ordrupgaard Museum, Copenhagen)

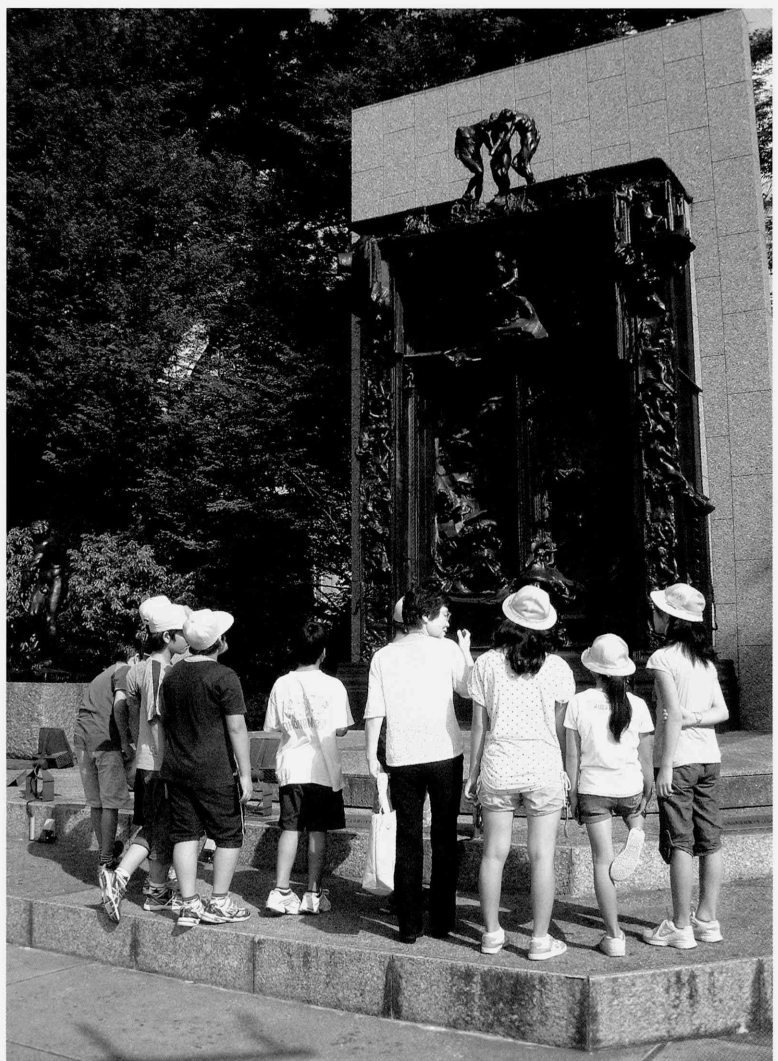
Participants: 86

"Hammershøi and Symbolism"

October 4 (Sat.)

Lecturer: Felix Krämer (Chief Curator of the 19th Century and Classic Modern Painting and Sculpture Collection, Städel Museum, Frankfurt am Main)

Participants: 120



“Nineteenth Century Denmark: As Told by the Woman in the Black Dress”

October 22 (Sat.)

Lecturer: Uta Tanabe (Associate Professor, Research Institute for World Languages, Osaka University)

Participants: 141

A series of lectures related to the exhibition “The Louvre”

“Revolution in a Classicist Age: For a New ‘Golden Age’”

February 28 (Sat.), 2009

Lecturer: Blaise Ducos (Curator, Painting Department, Louvre)

Participants: 96

“Asian Goods that Made their Way to 17th Century Europe”

March 7 (Sat.), 2009

Lecturer: Masashi Haneda (Professor, Tokyo University)

Participants: 90

#### ■ Slide Talks

All 18:00 - 18:40, Lecture Hall, free of charge

Related to the exhibition “Venus of Urbino”

April 11 (Fri.), 25 (Fri.), May 9 (Fri.)

Speaker: Shinsuke Watanabe (Curator, NMWA)

Total participants: 353

Related to the exhibition “Corot”

June 20 (Fri.), July 11 (Fri.), 25 (Fri.), August 8 (Fri.), 22 (Fri.)

Speaker: Nobuko Suzuki (Graduate School of Tokyo University of the Arts)

Total participants: 565

Related to the exhibition “Vilhelm Hammershøi”

October 10 (Fri.), 24 (Fri.)

Speaker: Naoki Sato (Curator, NMWA)

November 7 (Fri.), 21 (Fri.)

Speaker: Kenji Yorozuya (Graduate School of Osaka University)

Total participants: 382

Related to the exhibition “The Louvre”

March 6 (Fri.), 27 (Fri.)

Speaker: Yasuyuki Takashiro (Graduate School of Keio University)

Total participants: 242

#### ■ Concert

Related to the exhibition “Corot”

“Corot’s Musical Taste”

Corot loved music and musical instruments often appear in his paintings. Focusing on works for the mandolin and harp, this concert presented museum from the time of Corot.

July 10 (Thu.) 18:00 - 20:00, Lobby of Special Exhibition Gallery

Organizer and Lecturer: Keiko Takii (Tokyo University of the Arts)

Assistant: Nanako Nishiyama (Tokyo University of the Arts)

Lighting Design: Haruki Kaito

Musicians: Tadashi Aoyama, Tomoko Ono (Mandolin), Akiko Iwaki (Harp), Morio Kitagawa (Flute), Yuko Hara (Viola)

Tickets: 1,500 yen

Participants: 100

#### ■ Program for the Disabled

Special Viewing Session for the Corot Exhibition

After a 30-minute general explanation of the works in the Corot exhibition, visitors were allowed to freely enjoy the exhibition.

June 28 (Sat.) 18:00 - 20:00

With Support by: Mitsubishi Corporations, Inc.

Participants: 147

### 3) Family Program

The Family Program is a free program held on the 2nd and 4th Saturdays of every month, aiming at children aged 6 - 10 and accompanying adults. Two different programs, “Biju-tool” and “Doyo Bijutsu” (Saturday art workshop), are conducted by members of the Education Department staff and Volunteer Staff.

#### ■ Biju-tool

Suspended due to the renovation of the New Wing.

#### ■ Doyo Bijutsu (Saturday art workshop)

This program consists of art appreciation in the Museum Collection Galleries and creative activities in the workshop room. Three programs were run during this fiscal year.

“Let’s play *Karuta* with Art”

After playing a *Karuta* game based on works in our permanent collection, families went to the exhibition room to look for the paintings depicted in the museum’s *karuta* cards. The families created some verses which matched the paintings they chose. At the end, they shared their own *karuta* with others by reading out the verses they made. (The same program was repeated 6 times.)

April 12 (Sat.), 26 (Sat.), May 10 (Sat.), 24 (Sat.) 10:00 - 11:30, 14:00 - 15:30

Total participants: 105

“Ichi, Ni, San, Shi, Go! Rodin”

Participants relaxed by playing games that involved body movement. They then divided into several groups and posed as “an object” using their bodies and their imagination. After becoming both sculptor and sculpture, the whole group went to the galleries to look at Rodin’s sculptures. (The same program was repeated 12 times.)

July 12 (Sat.), 26 (Sat.), August 9 (Sat.), 23 (Sat.), September 13 (Sat.), 27 (Sat.) 10:00 - 11:30, 14:00 - 15:30

Total participants: 204

“Bow-wow Wonderful Museum”

This program focused on dogs depicted in paintings at the museum. After enjoying a story about a dog in a painting, families went to the gallery to look for the dog in the story. They also looked at other dogs in other paintings. At the end, they created their own dog by using paper bags and other materials. (The same program was repeated 4 times.)

March 14 (Sat.), 28 (Sat.) 2009 10:00 - 11:30, 14:00 - 15:30

Total participants: 53

### 4) School Program

#### ■ School Gallery Talk

This reservation-only program involved group tours of the Museum Collection Galleries, led primarily by Volunteer Staff members.

Participants:

Under age of 6: 28 (1 group)

Primary School (aged 7 to 12): 1,046 (25 groups)

Junior High School (aged 13 to 15): 788 (37 groups)

Over age of 16: 260 (12 groups)

Total participants: 2,122 (75 groups)

#### ■ School Slide Talk

This program requiring reservations involved Education Department staff members presenting lectures explaining the works on display in the Museum Collection Galleries or special exhibitions. These talks were aimed at large-scale audiences and held in the lecture hall.

Participants:

Primary School (aged 7 to 12): 587 (7 groups)

Junior High School (aged 13 to 15): 172 (1 groups)

Over age of 16: 220 (6 groups)

Total participants: 979 (14 groups)

#### ■ Museum Visit for Extracurricular Activity

These group visits involved middle school and high school students in coordination with their Integrated Courses at school. The Education Staff members guided these groups, and provided information regarding a curator’s job, art works, and the art museum itself.

Participants:

Junior High School (aged 13 to 15): 44 (9 groups)

Over age of 16: 2 (2 group)

Total participants: 46 (11 groups)

#### ■ Teachers’ Program

This program has been designed for elementary, middle school, and high school teachers and other educational staff members. The program includes a brief overview of the exhibition’s contents, discussion of a few works on display and free entry to the exhibition.

All 18:00 - 18:40, Lecture Hall, free of charge

**Related to the exhibition "Venus of Urbino"**

April 4 (Fri.)

Lecturer: Shinsuke Watanabe (Curator, NMWA)

Participants: 124 (Exhibition viewing only: 53)

**Related to the exhibition "Corot"**

June 27 (Fri.)

Lecturer: Megumi Jingaoka (Curator, NMWA)

Participants: 47 (Exhibition viewing only: 29)

**Related to the exhibition "Vilhelm Hammershøi"**

October 17 (Fri.)

Lecturer: Naoki Sato (Curator, NMWA)

Participants: 35 (Exhibition viewing only: 20)

**■Teachers' Summer Seminars**

July 31 (Thu.) 9:30 - 15:30, NMWA, Free of charge

Organized with Musashino City Study Group of Primary School and Junior High School Art Teachers' Study Group

Participants: 84

August 25 (Mon.) 9:30 - 17:00, National Museum of Modern Art, Tokyo, Crafts Gallery, Free of charge

Organized with Tozuken, the National Museum of Modern Art, Tokyo and the Museum of Contemporary Art, Tokyo.

Participants: 78

Other seminars

Total participants: 118 (7 groups)

## 5) Volunteer Activities

A Volunteer Program was established at the NMWA in 2004 and began operating in the latter half of 2004. The volunteer staff's activities have centered on Family Program and School Gallery Talk events. They have also participated in training sessions held throughout the year in order to acquire the knowledge and techniques necessary for their activities. In 2008, 19 new members joined our volunteer team, bringing the total number of volunteers to 34. The new members attended training sessions as preparation for their activities starting from 2009.

**■Activities**

Family Program (See "3) Family Program")

School Gallery Talk (See "4) School Program")

Others:

Made displays to help visitors learn about NMWA volunteer activities and introduced their accomplishments to visitors during the "FUN DAY 2008" event.

Conducted gallery talks for adults during the "FUN DAY 2008" event.

Assisted with creating and implementing the Christmas Program for families at the museum.

**■Training and Meetings**

April 19 (Sat.) Lecture / Presentation of new highlight courses for School Gallery Talk

June 12 (Thu.) Trial of Doyo Bijutsu program "Ichi, Ni, San, Shi, Go! Rodin"

September 4 (Thu.) Meeting on the up-coming event "FUN DAY"

October 16 (Thu.) Review of the activities implemented by the volunteers in the first half of 2008

November 7 (Fri.) Overview of upcoming training sessions and necessary paperwork for new volunteer staff members

November 14 (Fri.) Lectures "Flemish Old Master Paintings" by Atsushi Shinfuji and "French Paintings in the 19th Century" by Megumi Jingaoka

November 28 (Fri.) Lectures "Overview of the NMWA" by Masanori Aoyagi and "How to use the Research and Information Center" by Masako Kawaguchi

December 5 (Fri.) Lectures "Overview of Education Programs" by Yoko Terashima and "Education Programs related to Special Exhibitions" by Saki Yokoyama

December 19 (Fri.) Workshops on a Way of Seeing Art Works / Introduction of Art Card

January 9 (Fri.) Lectures "Italian Old Master Paintings" by Shinsuke Watanabe and "Paintings in the 20th century" by Hiroya Murakami

January 23 (Fri.) Lectures "Communication and Voice Projection" by Norio Ishizawa (NHK broadcaster) and "Information on Visitors at the Museum" by Ryo Saito (Kyoei Building Maintenance Company)

January 25 (Sun.) Lectures "Le Corbusier and the Main Building" by Yoshiyuki Yamana and "Le Corbusier and Modern Architecture in Japan" by Hiroshi Matsukuma

February 5 (Thu.) Lectures "Conducting Tours for Children" by Yoko Terashima and "Volunteer Activities at the Museum" by Yuko Waragai

February 12 (Thu.) Trial of Doyo Bijutsu program "Bow-wow Wonderful Museum"

February 18 (Wed.) Observation of School Gallery Talk (for new staff)

February 26 (Thu.) Trial of School Gallery Talk by new staff members

March 8 (Sun.) Meeting for all the volunteers to get acquainted

March 14 (Sat.) Observation of Doyo Bijutsu program (for new staff)

March 28 (Sat.) Observation of Doyo Bijutsu program (for new staff)

Review of School Gallery Talks: July 25 (Fri.)

## 6) Internships

As part of its mission of developing human resources in areas related to western art and also as a way to further garner and broaden understanding of the museum's activities, the museum invites the participation of interns at the graduate student level and higher. Under the direction of a staff member, these interns help with surveys of museum art works and assist with the planning of exhibition-related and educational programs, with each intern taking part in hands-on work in their own specific area of specialization.

[Education]

Interns: Eri Mitsuishi, Kyo Fukuda, Ruriko Esaki

Term: May 1 - March 31, 2009

Supervisor: Yoko Terashima

Training Program:

1. Program-making on the Main Building architecture.
2. Assisted with assembling resource materials on construction of the Main Building

[Curatorial]

Intern: Yujin Tashiro

Term: April 21 - August 31

Supervisor: Mitumasa Takanashi

Training Program: Assisted with assembling resource materials of the works in the collections and compiling a catalogue.

Intern: Yukari Yano

Term: April 17 - August 31

Supervisor: Mina Oya

Training Program: Assisted with the preparation of the exhibition "Frank Brangwyn"

## 7) Cooperation with Other Institutions

**Off-campus Course for the Tokyo Metropolitan Asuka and Oizumi Sakura Senior High Schools**

July 13 (Fri.), October 24 (Fri.) and some dates from the programs of Fun with Collection.

Participants: 10

**Tokyo Metropolitan Ueno High School Volunteer**

July 9 (Wed.), December 12 (Fri.), 15 (Mon.), 19 (Fri.), 20 (Sat.), 21 (Sun.)

Helped with the Christmas program.

Participants: 5



Cooperation with the Graduate School of Humanities and Sociology, the University of Tokyo

Term: April 1, 2008 - March 31, 2009

This program sought to deepen the understanding of Cultural Materials Research specialists in this program and carry out mutual exchange on research and education.

## 8) Publications

### ■ Exhibition brochures

"Corot"

"Vilhelm Hammershøi"

"The Louvre"

### ■ Junior Passports

Exhibition guide for primary school and junior high school students:

"Corot"

"Vilhelm Hammershøi"

"The Louvre"

### ■ Zephyros

NMWA Newsletter, No. 35 - No. 38

(Yoko Terashima, Saki Yokoyama, Yuko Waragai)

## Staff List

Education Department:

Yoko Terashima

Saki Yokoyama

Shigehiro Maezono

Yuko Waragai

Atsuko Sato (Guest Researcher)

Volunteer Staff:

Tomoko Arai, Marie Ando, Sachiko Ishikawa, Kiiko Isoda, Takako Ito, Naoko Inoue, Shigeru Ogawa, Maki Ozao, Enko Kurimori, Hiroe Sato, Koichi Sawano, Wakana Shibata, Eiko Shirota, Yuki Suzuki, Takenori Taniguchi, Naoko Terashima, Yasuko Nagai, Keiko Nakano, Hiromi Nakamura, Noriko Hashimoto, Tamaki Hatanaka, Akemi Hamada, Kaneko Hinotani, Megumi Hiraga, Keiko Fukura, Nobuo Bunya, Hisayo Bessho, Naoya Maeda, Chiho Michioka, Michiko Miyoshi, Hiroe Moriyasu, Mitsue Yamamoto, Misako Yokohata, Ayako Yoshida